



防衛大学校

自衛隊のリーダーを育てる日本唯一の最高学府

役割と特色

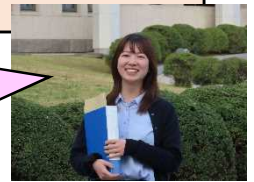
防衛大学校は将来の陸海空各自衛隊の幹部自衛官となるべき者を育成するとともに、それらに必要な研究を行う防衛省の機関です。

大学設置基準に準拠して、幹部自衛官として必要な学力及び技能を育成するとともに、自衛隊の必要とする基礎的な訓練を通じて幹部自衛官としての職責を理解してこれに適応する資質及び技能を育成しています。



防衛大学校の魅力は、入校式、開校祭、卒業式などの学校行事に支援を通して参加できることです。特に開校祭では、一番の見物である棒倒しを直接見ることができ、学生達の迫力に驚きました！

令和4年度採用（一般職高卒） 先端学術推進機構事務局 所属



業務内容

防衛大学校で勤務する事務官等は、学生教育に直結した教務事務や防衛大学校学生採用の入学試験業務、学校運営に関わる総務、人事、会計、厚生、衛生、施設管理等の様々な各種行政事務や学生の教養の向上促進を図った図書館事務、国際交流及び研究業務に関する事務等があります。それぞれ一人一人が重要な学校事務を受け持ち将来の幹部自衛官となるべき優秀な人材輩出の一翼を担っています。

職員数等

職員数：約730名（一般事務：約170名）
勤務地：神奈川県横須賀市
転勤：防衛大学校を基本とし防衛省内の各機関と人事交流をします。
昇進：防衛省の方針によります。

問合わせ先

〒239-8686 神奈川県横須賀市走水1-10-20
防衛大学校総務部総務課人事第1係
TEL：046-841-3810(内2027)
HP：<https://www.mod.go.jp/nda/>



防衛医科大学校

国内唯一の防衛医学アカデミー

役割と特色

防衛医科大学校は、『自衛隊衛生を担う医官等を養成する教育機関』、『防衛医学の研究機関』、『地域医療の拠点でもある病院』という3つの役割を持つユニークな組織です。緑に囲まれた29万㎡の広大な敷地には、様々な校舎や実験棟、図書館や病院施設など防衛医学の拠点として各種の機能がそろっています。令和5年に設立50周年を迎えましたが、昨今、自衛隊衛生の変革が求められており、当校においては、戦傷医療についての教育研究の強化などが課題になっています。

分からないことや困ったことについても聞きやすく、先輩方や上司が親身に相談に乗ってくれる雰囲気があります。

令和5年度採用（一般職大卒） 企画部企画課 所属

業務内容

防衛医科大学校に勤務する事務官等は、総務、広報、厚生、会計、企画等の行政事務、入学試験や教官との調整などを行う教務事務、データベースや医学雑誌の充実を図る図書館事務、病院の運営に関する業務など幅広い業務に従事するとともに、当校の機能強化や運営改善にも貢献しており、本校の教育・研究・医療活動を支える重要な役割を果たしています。



職員数等

職員数：約1,000名（一般事務：約130名）
勤務地：埼玉県所沢市
転勤：防衛医科大学校を基本とし防衛省内の各機関と人事交流をします。
昇進：防衛省の方針によります。

問合わせ先

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2
防衛医科大学校事務局総務部総務課
TEL：04-2995-1211(内2113)
E-mail：adm010@inet.ndmc.mod.go.jp
HP：<https://www.mod.go.jp/ndmc/>

